



中部家保だより



発行：中部農業事務所家畜保健衛生課（中部家畜保健衛生所）
〒371-0051 前橋市上細井町 2142-1 電話(027)288-0371 FAX(027)230-8052

【 記 事 】

- 1 鳥インフルエンザ対策は9月中に万全にしてください
- 2 常設の消毒ポイント（JA 前橋市北部支所内）をご活用下さい
- 3 暑熱対策について
- 4 第9期(令和6年度～令和8年度)家畜防疫互助基金支援事業のご案内
- 5 ハエ対策のポイントと効果的な方法
- 6 鶏用飼料への牛由来原料（ビーフミール）使用再開について

【 添付資料 】

- 1 上州地鶏生産者募集中！
- 2 牛由来原料（ビーフミール）の鶏・豚用飼料への利用を再開します

◆鳥インフルエンザ対策は9月中に万全にしてください◆

昨年度の野鳥でのウイルス陽性事例の初発は9月30日であり、HPAI ウイルスに感染した渡り鳥はそれ以前に国内へ侵入していたと考えられます。

したがって、9月中には飼養衛生管理基準の遵守を徹底し、鳥インフルエンザ対策を万全にしてください。

【鳥インフルエンザ対策のポイント】

① 野生動物の誘引・侵入箇所をなくす

- ✓ 餌タンクや農場内の定期的な清掃・点検（こぼれ餌を放置しない）
- ✓ 鶏の死体・破卵（特にバーコンベアの下）の適切な処理
- ✓ 鶏舎・堆肥舎・飼料保管庫等に野生動物の侵入箇所がないか再点検

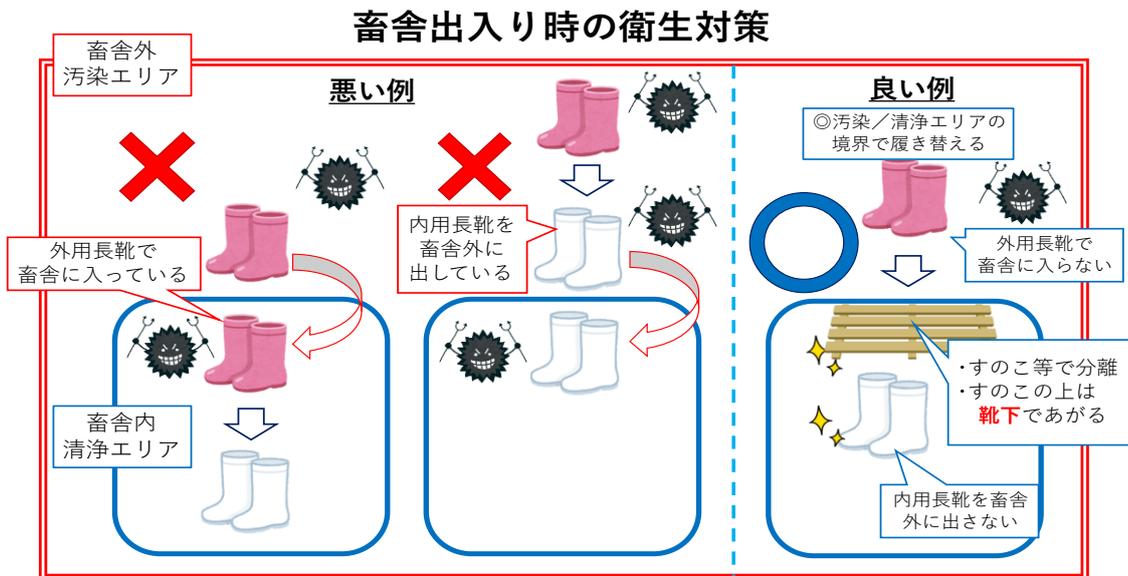


② ウイルスの侵入をふせぐ

✓ 衛生管理区域・鶏舎ごとに専用の長靴・更衣の実施

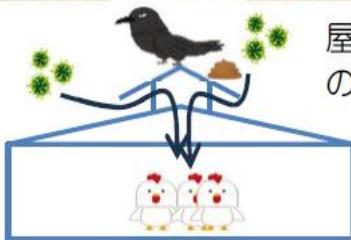
※着替え・履き替えの前後で交差しないよう

境界を明確に！（外部事業者にも要指導）



✓ 鶏舎入気口対策

- ・ 入気口にフィルター、細霧装置等の設置
- ・ 鶏舎屋根に野鳥が近寄らないようにテグス等の対策

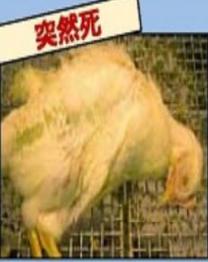


屋根の入気口付近の塵埃が鶏舎内へ

✓ 入気口フィルター



③ 早期発見・早期通報の徹底

鳥インフルエンザの症状		写真出典：農研機構動物衛生研究部門
特に、以下の症状には要注意。		今シーズンのウイルスは、感染してから死亡するまでの期間が長い傾向があるため、 鶏の症状に注意を払う必要があります。
元気消失 	肉冠のチアノーゼ 	必ずしも全ての症状がみられるわけではないことに注意！！ 「いずれかの症状に当てはまる」 「何か異状がみられる」 「死亡羽数が増えている」 中部農業事務所 家畜保健衛生課に 通報！！
顔面の浮腫性腫脹 	突然死 	

早期発見 早期通報 が重要です!!

◆常設の消毒ポイント（JA前橋市北部支所内）をご活用下さい◆

すでにリーフレットを送付させて頂いていますが、本県で1月から豚熱が4例発生したことを受け、前橋市内に常設の消毒ポイントを設置しています。

消毒対象車両は、家畜運搬車、飼料運搬車、死亡畜運搬車、薬事関係車等、その他必要と認められる車両です。畜種は問いません。消毒を何度も実施することで農場内に持ち込む病原体の量を減らすことが出来ます。豚熱だけではなく高病原性鳥インフルエンザの発生予防対策としてもこの消毒ポイントを是非ご利用下さい。

- 設置場所 JA前橋市 北部支所（前橋市富士見町田島259-1）
- 設置期間 令和8年3月13日（金）まで
- 実施時間 午前6時から午後6時まで（土日・祝日を含む）

◆暑熱対策について◆

今年も6月頃から気温が上昇し、暑熱による死亡羽数増加の連絡が相次いでいます。また、9月以降も全国的に平年より気温が高くなるとの予報が出ています（気象庁）。暑熱はへい死だけでなく、産卵率の低下等の生産性の低下につながります。引き続き暑熱対策をお願いします。

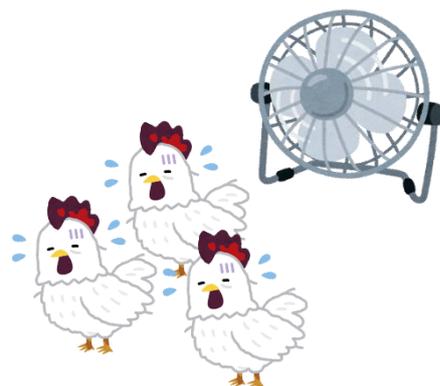
【暑さ対策のポイント】

【鶏舎環境の改善】

屋根や壁への断熱材の設置、石灰塗布、屋根散水の実施
遮光ネットやよしずによる日除け
鶏舎周囲の除草、整理整頓により風通しを良くする

【鶏の体感温度対策】

換気扇や扇風機による鶏への送風や散水・散霧
冷たい水の給与
飼料添加によるビタミン・ミネラル等の追給



◆第9期(令和6年度～令和8年度)

家畜防疫互助基金支援事業のご案内◆

一般社団法人日本養鶏協会から「第9期家畜防疫互助基金支援事業」の案内がありました。概要は以下のとおりです。

《事業の概要》

高病原性鳥インフルエンザ及び低病原性鳥インフルエンザが万一発生した場合、安心して経営の安定を維持・継続することができるように、生産者が自ら積み立てを行い、発生農場が経営再開までに要する経費等を相互に支援する仕組みに、国（独立行政法人農畜産業振興機構）が補助を行うものです。

《対象者》

鶏、うずら、あひる、きじ、ほろほろ鳥、七面鳥及びだちょう（以下家きん）を飼育する生産者の方は、どなたでも事業に参加できます。ただし、契約締結時点で家畜伝染病予防法に基づき、移動制限等が実施されている区域の生産者は加入できません。なお、飼養衛生管理基準を遵守していることが必要となります。

《生産者積立金の単価》

家きんの種類・区分ごとに生産者積立金の単価の設定が異なります。

《互助金の種類》

経営支援互助金：法に基づき殺処分された家きんを飼養していた農場に新たに家きんを導入したときに交付されるもの

焼却・埋却等互助金：殺処分した家きんを自らが焼却・埋却等し、その経費を自らが負担したときに交付されるもの

（こちらは経営再建が条件ではありません）。

今回から制度の大幅な変更があります。詳細は日本養鶏協会 HP 等を御覧ください。

《お問合せ先》

（1）一般社団法人日本養鶏協会（事業実施主体）

TEL：(03)3297-5515 FAX：(03)3297-5519

<http://www.jpa.or.jp/prevention/index.html>

（2）群馬県養鶏協会

TEL：(027)220-2371 FAX：(027)220-2372

◆◆ハエ対策のポイントと効果的な方法◆◆

秋は気温が下がり、過ごしやすい季節となります。

一方でハエの繁殖期も終わりに近づくものの、依然として厄介な存在です。

継続的な環境管理と適切な対策を行うことで、ハエの発生を最小限に抑え、畜産現場の衛生と家畜の健康を守りましょう。

具体的な考え方は次頁のとおりです。

1 ハエの発生原因

秋は気温の変動が激しくなりますが、ハエの繁殖活動は継続します。特に、動物の排せつ物や腐敗した飼料、等の汚れはハエの繁殖場所となりやすくなります。また、落ち葉や不要な飼料の残留もハエの生息地となります。

2 ハエ対策のポイント

- ・ **清潔保持**：食べ残しの飼料や排せつ物をこまめに除去し、飼育エリアの掃除を徹底し

ます。

- ・ **排水管理**：水たまりや汚れた水槽の排水を丁寧に行います。
- ・ **落ち葉等の除去**：敷地内の落ち葉や枯れ草を取り除き、ハエの繁殖場所を減らします。

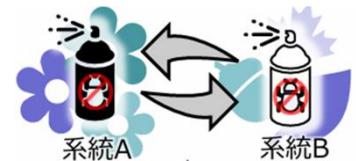
3 具体的なハエ対策方法

(1) 物理的対策

- ・ **ネットの設置**：畜舎の開放部分に防虫ネットを張り、ハエの侵入を防ぎます。
- ・ **捕虫器の設置**：電気式や粘着式のハエ取り器を適所に設置し、ハエの数を減らします。

(2) 化学的対策

・ **殺虫剤の使用**：畜産用に認可された殺虫剤を適時適切に使用し、ハエの駆除を行います。ただし、家畜や人への影響に配慮し、使用方法を守ることが重要です。また、同じ薬剤を連用していると、生き延びたサシバエが耐性を持つことがあるのでローテーションして使用しましょう。



- ・ **殺蛆剤の使用**：サシバエ幼虫は、堆肥等の管理+IGR 剤で限りなく減らしましょう。冬の成虫1匹は来シーズンの1万匹に相当すると言われていています。今から、地域ぐるみで幼虫対策をしましょう！

◆◆鶏用飼料への牛由来原料（ビーフミール）使用再開について◆◆

令和6年10月3日に「飼料及び飼料添加物の成分規格等に関する省令の一部を改正する省令」が公布・施行され、牛由来原料のビーフミール（牛肉骨粉など）の鶏・豚用飼料への利用が再開されました。牛海綿体脳症（BSE）発生防止のため、A 飼料（反すう動物用）にB 飼料（鶏・豚用などのA 飼料以外）が混入しないよう取り扱いに注意をお願いします。

- (1) A飼料とB飼料は同時又は連続して受入れてはいけません。
- (2) A飼料とB飼料でそれぞれ専用の容器又は保管場所が必要です。
- (3) B飼料は、反すう動物には給与できません。

表示票の「対象家畜等」を確認して使用しましょう。

- (4) 給与の際は、A飼料とB飼料でそれぞれ専用の器具を使いましょう。
- (5) 反すう動物がB飼料を食べないように、飼養場所を区別しましょう。
- (6) ペット用のエサが、A飼料に混入しないように注意しましょう

家畜保健衛生所は**365日24時間対応**の緊急連絡体制を確保しています。

緊急時にはご連絡ください。

中部家保 ☎ **027-288-0371**

★ 畜産業を廃業された方にこの「中部家保だより」が送付された場合は、誠にお手数ですが、ご連絡くださいますようお願い申し上げます。